

### 第 3 5 回運営委員会の協議状況

日 時 平成 1 7 年 1 1 月 1 日 ( 火 ) 1 8 : 0 0 ~ 2 1 : 0 0  
場 所 宝塚商工会議所 第 1 会議室  
出席者 ( 委員 ) 松本 ( 誠 )、川谷、長峯、岡田、佐々木、中川  
村岡、田村、酒井  
( 河川管理者 ) 田中、松本、合田  
( 事務局 ) 前田、木本

#### 内 容 ( 協議結果 )

次の協議結果を次回流域委員会に報告、提案する。

#### 1 議題調整 ( 第 2 8 回流域委員会 )

##### ( 1 ) 中間報告

知事に対して行われた中間報告 ( 1 0 月 2 8 日 ( 金 ) ) を松本委員長が流域委員会に報告する。

##### ( 2 ) 武庫川流域における流域対策の実績

前回流域委員会で宿題となった武庫川流域における各市の流域対策の実績については、県が取りまとめ、説明をする。なお、この資料は前回発言のあった流域 7 市の補強資料とする。

内水被害の記録については、参考として西宮市南部河川の資料を次回流域委員会に提出する。

##### ( 主な意見 )

- ・ 次回流域委員会で、前回の各市の発言に対する各委員の感想を聞く時間を設けてはどうか。
- ・ 各市の流域対策実績の報告の後、質疑応答の時間を設けてはどうか。
- ・ 総合治水に対して各市からの具体の提案を出してもらうのは、非常に難しいのではないか。突っ込んだ質問をしても市は困るだけである。むしろ委員会から市に対して提案をすべきである。

##### ( 3 ) 総合治水対策の検討

第 8 回、第 9 回 ( 1 1 月 2 日 予定 ) 総合治水ワーキングチーム ( 以下 W T ) で検討した資料を整理・補強し、流域委員会に報告する。

流域対策の課題については、第 9 回総合治水 W T で整理したものを流域委員会に提出する。課題整理については、必ずしも一本化しなくても意見の相違などを整理したものでよい。

第 9 回総合治水 W T で、河道対策及び森林の保水機能の取り扱いについて、まとめれば次回流域委員会に報告する。

##### ( 主な意見 )

- ・ 県の課題評価と委員の課題評価には乖離がある。
- ・ 各流域対策の効果検証や可能性の検討または課題整理については、もっと W T で議論してから流域委員会にだすべきである。
- ・ 基本方針レベルと整備計画レベルでは流域対策が異なる。
- ・ W T での議論の回数、時間をもっと増やすべきである。

(4) ワーキンググループからの報告

11月4日(金)に開催される第2回まちづくりワーキンググループ(以下WG)第2回環境WGの協議結果について、ポイントを整理・補強し、次回流域委員会に報告する。

2 その他

(1) 茂木立委員意見書

前回流域委員会で協議できなかった「河川整備基本方針と河川整備計画の関係」について、次回流域委員会で茂木立委員の問題提起を協議する。

(2) 今後の運営委員会の日程

11月18日(金)9:30から開催する。

12月 1日(木)17:30から開催する。